

2. 家庭生活の状況

(1) 家族の生活に果たす役割 (問1)

問1 あなたは、ご家族や親族の方々のなかで、どのような役割を果たしていますか。
(○はいいくつでも)

第10回をみると、各国とも、「家事を担っている」(日本：46.5%、アメリカ：80.4%、ドイツ：68.1%、スウェーデン：83.3%)が最も高い。(図表2-2-1-1)

第9回調査と比較してみると、日本では、「家事を担っている」(46.5%)が、第9回(52.2%)に比べて低く、「家族・親族の相談相手になっている」(18.8%)も、第9回(25.7%)に比べて低い。

アメリカでは、「家族・親族の相談相手になっている」(54.0%)、「家計の支え手(かせぎ手)である」(34.0%)、「家族や親族関係の中の長(まとめ役)である」(47.7%)などの項目が、第9回(それぞれ66.6%、49.5%、66.4%)に比べて低い。

ドイツでは、「家事を担っている」(68.1%)、「家族や親族関係の中の長(まとめ役)である」(33.3%)などの項目が、第9回(それぞれ75.5%、38.0%)に比べて低い。

スウェーデンでは、「家事を担っている」(83.3%)、「家計の支え手(かせぎ手)である」(43.5%)、「家族や親族関係の中の長(まとめ役)である」(22.7%)が、第9回(それぞれ79.1%、37.2%、16.6%)に比べて高い。(図表2-2-1-1)

性別でみると、日本では、女性の「家事を担っている」(72.2%)が、男性(22.1%)に比べて高く、50.1ポイントの大きな差がみられる。

一方、アメリカとスウェーデンの「家事を担っている」は、男性(アメリカ：83.2%、スウェーデン：86.2%)が女性(アメリカ：77.7%、スウェーデン：79.9%)に比べて高い。(図表2-2-1-2)

年代別でみると、「家計の支え手(かせぎ手)である」は、日本の60～64歳で51.8%と半数を超えているが、年代が高いほど低下し、80歳以上では13.2%となっている。

一方、欧米3か国では、日本ほどの低下傾向はみられない。(図表2-2-1-3)

図表 2-2-1-1 家族の生活に果たす役割 (第9回との比較)

		n	家事を担っている	世話をし子供がいる	相談相手・親族のつ	家計の支え手(かせぎ手)である	家族関係の中の長(まとめ役)である	持病や介護・障害を家族に伝える	その他	特に役割はない	不明・無回答
日本	第10回	1,524	46.5	3.0	18.8	30.4	15.6	8.5	5.1	21.1	1.3
	第9回	1,367	52.2	4.4	25.7	30.4	17.0	10.1	3.5	17.3	0.5
アメリカ	第10回	1,104	80.4	7.8	54.0	34.0	47.7	16.0	4.0	7.6	0.2
	第9回	1,006	77.6	11.8	66.6	49.5	66.4	21.4	5.4	4.0	-
ドイツ	第10回	1,030	68.1	7.2	25.2	19.4	33.3	11.7	1.3	13.4	-
	第9回	1,043	75.5	8.1	22.3	23.6	38.0	12.4	1.3	8.5	0.1
スウェーデン	第10回	1,093	83.3	2.1	18.0	43.5	22.7	6.0	5.0	5.9	-
	第9回	1,528	79.1	1.7	17.1	37.2	16.6	4.6	5.1	8.3	1.8

図表 2-2-1-2 家族の生活に果たす役割（性別）

		n	家事を担っている	小さな子供の世話をしている	家族・親の手を助けている	家計の支え手である（かせぎ手）	家族や親戚関係の中核（まとめ役）である	持つ家族・親戚の世話や介護をしている	病気や障害のある家族の介護	その他	特に役割はない	不明・無回答	(%)
日本	男性	780	22.1	1.9	19.7	45.1	25.4	7.1	4.9	25.5	1.3		
	女性	744	72.2	4.2	17.9	15.1	5.4	9.9	5.4	16.5	1.3		
アメリカ	男性	543	83.2	6.3	54.9	42.2	62.2	13.1	3.9	6.6	0.2		
	女性	561	77.7	9.3	53.1	26.0	33.7	18.9	4.1	8.6	0.2		
ドイツ	男性	473	62.6	6.1	26.2	32.3	46.9	8.9	0.8	11.6	-		
	女性	557	72.7	8.1	24.4	8.4	21.7	14.2	1.6	14.9	-		
スウェーデン	男性	581	86.2	2.4	19.6	43.7	18.4	4.1	5.0	3.1	-		
	女性	512	79.9	1.8	16.2	43.4	27.5	8.2	5.1	9.2	-		

図表 2-2-1-3 家族の生活に果たす役割（年代別）

		n	家事を担っている	小さな子供と世話をしている	家族・親の手を助けている	家計の支え手である（かせぎ手）	家族や親戚関係の中核（まとめ役）である	持病や障害のある家族・親を介護している	その他	特に役割はない	不明・無回答	(%)
日本	60～64歳	257	48.2	5.1	21.8	51.8	19.5	12.8	4.3	10.9	1.6	
	65～69歳	297	50.5	4.0	15.8	42.1	13.5	12.1	2.0	15.5	0.7	
	70～74歳	316	51.3	3.5	22.8	28.5	17.4	4.4	5.4	16.1	1.6	
	75～79歳	335	49.3	3.0	17.0	22.1	14.9	7.8	5.4	23.3	0.9	
	80歳以上	319	33.9	-	17.2	13.2	13.5	6.3	8.2	37.3	1.9	
アメリカ	60～64歳	261	79.7	10.3	57.9	41.0	47.9	20.7	2.3	7.7	-	
	65～69歳	267	85.4	10.1	58.8	39.0	51.7	18.4	2.6	6.0	-	
	70～74歳	261	78.2	9.2	51.7	31.4	43.7	14.2	4.6	6.9	-	
	75～79歳	195	81.0	3.1	48.2	24.1	44.6	9.7	6.7	10.8	-	
	80歳以上	120	75.0	1.7	49.2	29.2	52.5	15.0	5.0	7.5	1.7	
ドイツ	60～64歳	264	66.7	4.9	30.7	22.7	32.6	19.3	2.3	12.1	-	
	65～69歳	218	71.6	12.4	27.1	21.1	32.6	12.4	0.5	7.3	-	
	70～74歳	179	70.9	11.2	24.6	19.0	32.4	6.7	1.1	14.5	-	
	75～79歳	172	65.7	5.8	24.4	15.7	34.3	9.9	1.2	12.2	-	
	80歳以上	197	65.5	2.0	17.3	16.8	35.0	7.1	1.0	21.8	-	
スウェーデン	60～64歳	138	91.3	2.2	29.0	51.4	19.6	10.9	4.3	4.3	-	
	65～69歳	199	89.4	4.0	25.1	48.7	21.1	9.5	4.0	4.5	-	
	70～74歳	194	83.0	2.1	19.6	43.3	25.3	5.2	5.2	4.6	-	
	75～79歳	173	86.1	1.7	13.3	31.2	17.9	2.9	5.2	6.9	-	
	80歳以上	389	76.1	1.3	11.8	43.7	25.4	4.4	5.7	7.5	-	

(2) 別居している子供との接触頻度 (問 2)

問 2 別居しているお子さん方とは、どのくらいの頻度で会ったり、電話等で連絡をとったりしていますか。別居しているお子さんが2人以上いる場合は、最もよく会ったり、連絡をとったりしているお子さんについてお答え下さい。養子の方も含めてお答え下さい。(○ は1つだけ)

第10回をみると、欧米3か国では、「週に1回以上」(アメリカ：29.9%、ドイツ：30.7%、スウェーデン：41.6%) が最も高く、日本 (21.6%) に比べても高い。

日本では、「月に1～2回」(24.4%) が最も高い。(図表 2-2-2-1)

第9回調査と比較してみると、各国とも、大きな変化はみられない。(図表 2-2-2-1)

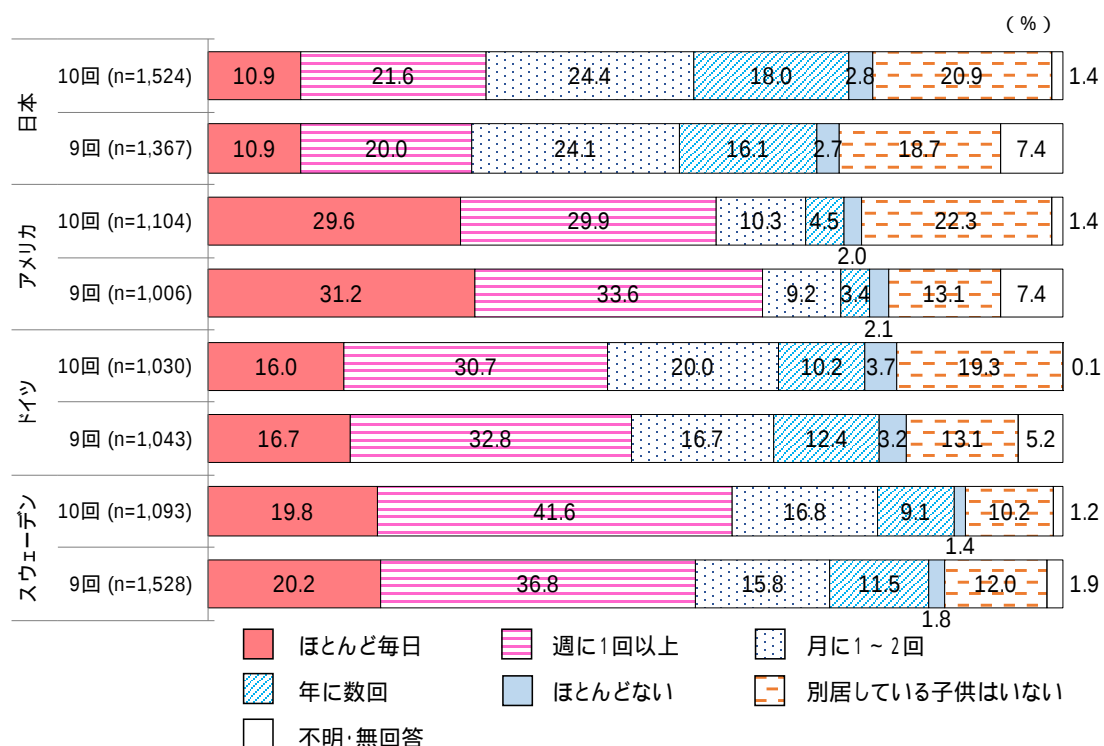
性別でみると、日本の女性は、別居している子供と「ほとんど毎日」(14.0%) または「週に1回以上」(25.0%) 接触している割合が、男性 (それぞれ 7.9%、18.3%) に比べて高い。

また、アメリカとドイツの女性も、「ほとんど毎日」(アメリカ：36.5%、ドイツ：19.0%) が、男性 (アメリカ：22.5%、ドイツ：12.5%) に比べて高い。

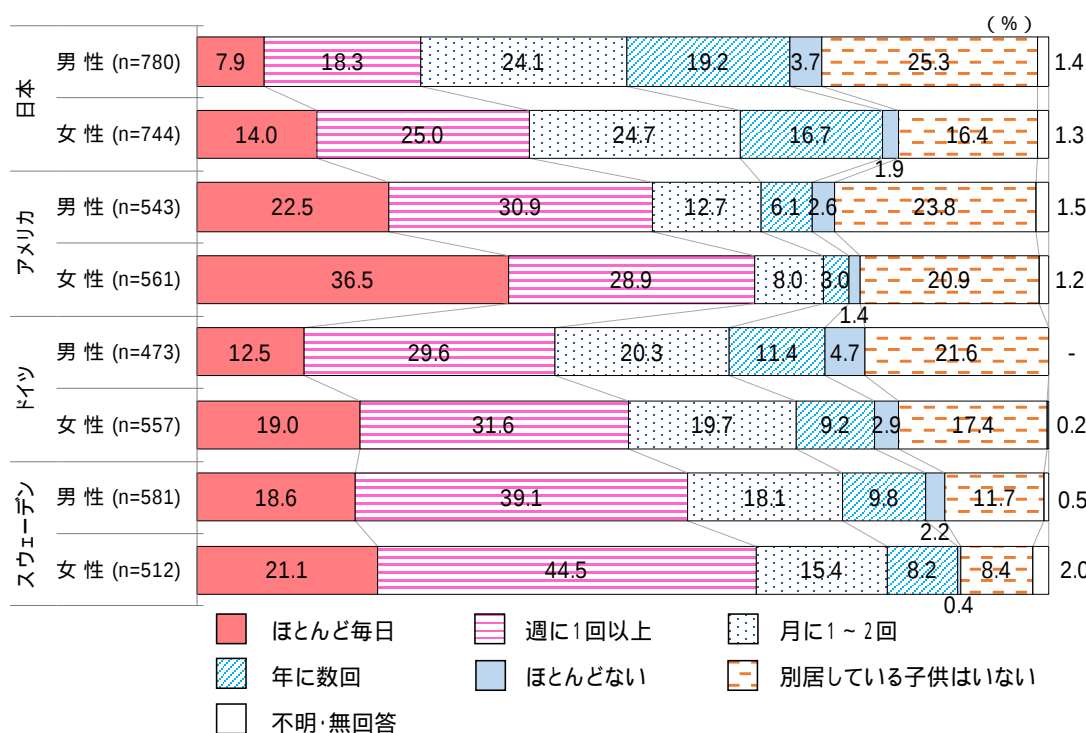
スウェーデンでは、男女間で大きな差はみられない。(図表 2-2-2-2)

年代別でみると、欧米3か国では、いずれの年代も4割～6割台が「ほとんど毎日」または「週に1回以上」の頻度で接触しているが、日本では、2割台～3割台に留まっている。(図表 2-2-2-3)

図表 2-2-2-1 別居している子供との接触頻度 (第9回との比較)



図表 2-2-2-2 別居している子供との接触頻度（性別）



図表 2-2-2-3 別居している子供との接触頻度（年代別）

		n	ほとんど毎日	週に1回以上	月に1～2回	年に数回	ほとんどない	別居している子供はいない	不明・無回答
日本	60～64歳	257	8.2	17.5	25.3	13.6	2.3	32.7	0.4
	65～69歳	297	7.7	19.9	24.2	19.9	4.4	23.6	0.3
	70～74歳	316	11.7	26.3	24.1	18.7	2.5	15.2	1.6
	75～79歳	335	12.2	20.3	25.7	20.6	0.9	19.1	1.2
	80歳以上	319	13.8	23.2	22.9	16.3	4.1	16.6	3.1
アメリカ	60～64歳	261	33.0	25.7	7.3	2.7	2.7	28.0	0.8
	65～69歳	267	24.0	30.7	11.6	6.0	2.6	22.5	2.6
	70～74歳	261	28.0	32.6	11.1	3.8	1.9	22.2	0.4
	75～79歳	195	30.3	32.3	10.8	5.6	1.0	18.5	1.5
	80歳以上	120	37.5	27.5	11.7	5.0	0.8	15.8	1.7
ドイツ	60～64歳	264	14.8	27.7	18.2	10.2	3.4	25.8	-
	65～69歳	218	18.8	29.4	17.9	9.6	3.2	21.1	-
	70～74歳	179	11.7	29.6	23.5	10.6	2.8	21.2	0.6
	75～79歳	172	12.8	38.4	19.2	14.0	4.7	11.0	-
	80歳以上	197	21.3	30.5	22.3	7.1	4.6	14.2	-
スウェーデン	60～64歳	138	21.7	34.1	15.2	5.1	0.7	22.5	0.7
	65～69歳	199	26.1	39.2	15.1	6.5	-	11.6	1.5
	70～74歳	194	20.1	38.7	13.9	11.3	1.5	12.4	2.1
	75～79歳	173	20.2	46.2	20.2	8.1	0.6	4.6	-
	80歳以上	389	15.4	45.0	18.3	11.1	2.6	6.4	1.3

(3) 子供や孫とのつきあい方(問3)

問3 老後における子供や孫とのつきあいについて、あなたはどのようにお考えですか。
(○は1つだけ)

第10回をみると、各国とも、「子供や孫とは、ときどき会って食事や会話をするのがよい」(日本：59.6%、アメリカ：58.0%、ドイツ：69.3%、スウェーデン：69.4%)が最も高い。(図表2-2-3-1)

第9回調査と比較してみると、日本では、「子供や孫とは、いつも一緒に生活できるのがよい」(14.0%)が、第9回(18.8%)に比べて低い一方、「子供や孫とは、たまに会話をする程度でよい」(12.7%)は、第9回(10.4%)に比べて高い。(図表2-2-3-1)

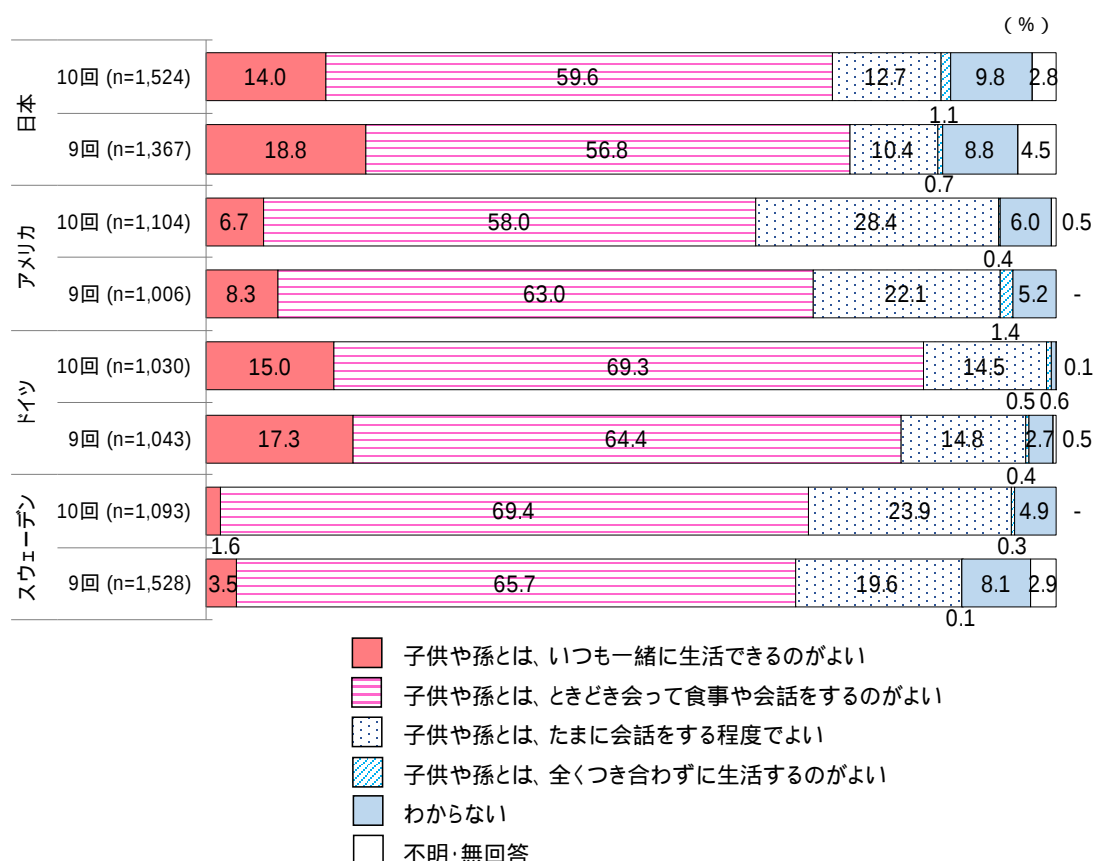
性別でみると、ドイツ以外の3か国では、女性の「子供や孫とは、ときどき会って食事や会話をするのがよい」(日本：64.7%、アメリカ：62.9%、スウェーデン：75.0%)が、男性(日本：54.9%、アメリカ：52.9%、スウェーデン：64.4%)に比べて高い。

ドイツでは、男女間で大きな差はみられない。(図表2-2-3-2)

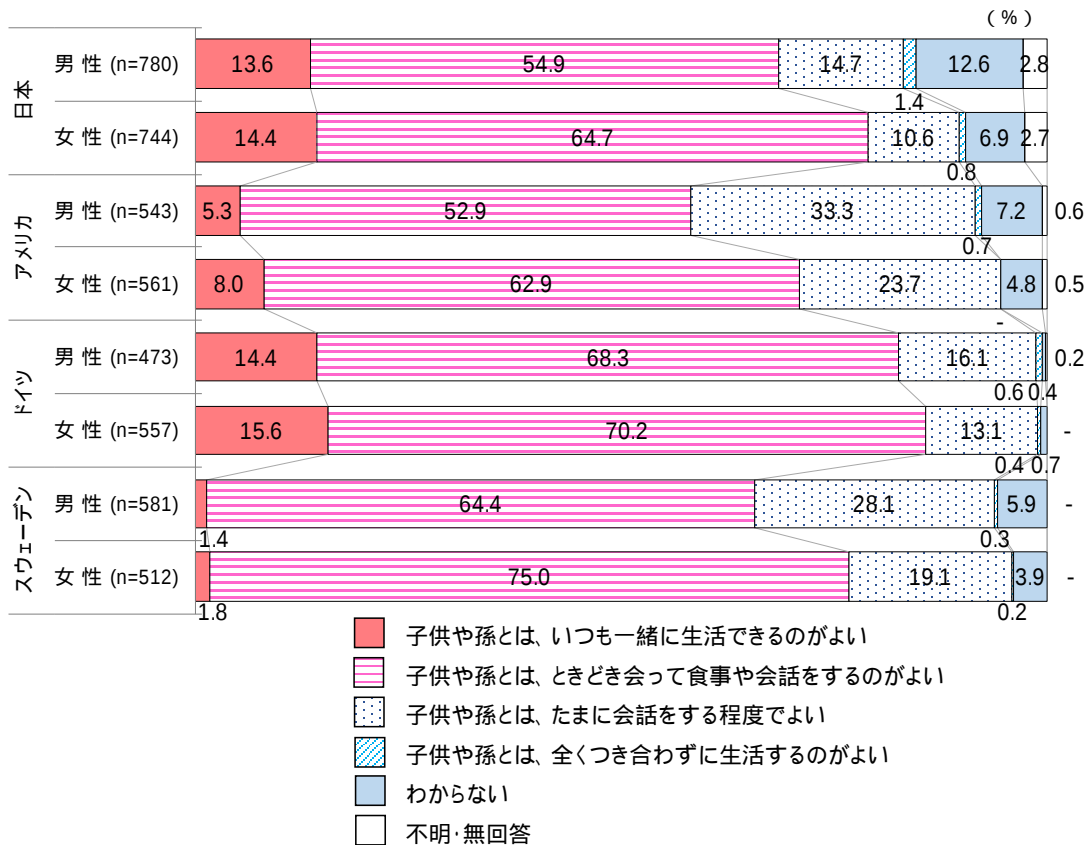
年代別でみると、日本では、年代が高いほど「子供や孫とは、いつも一緒に生活できるのがよい」が高い傾向にあり、80歳以上では20.4%となっている。

また、各国とも、いずれの年代も「子供や孫とは、ときどき会って食事や会話をするのがよい」が5割台～7割台と最も高い。(図表2-2-3-3)

図表 2-2-3-1 子供や孫とのつきあい方(第9回との比較)



図表 2-2-3-2 子供や孫とのつきあい方（性別）



図表 2-2-3-3 子供や孫とのつきあい方（年代別）

(%)

		n	子供や孫とは、いつも一緒に生活するのがよい	子供や孫とは、ときどき会って食事や会話をするのがよい	子供や孫とは、たまに会話をする程度でよい	子供や孫とは、全くつき合わずに生活するのがよい	わからない	不明・無回答
日本	60～64歳	257	10.1	59.9	8.6	1.9	14.4	5.1
	65～69歳	297	12.5	60.9	11.1	1.0	12.1	2.4
	70～74歳	316	10.8	64.6	14.9	1.3	6.6	1.9
	75～79歳	335	15.2	60.9	14.6	0.9	7.2	1.2
	80歳以上	319	20.4	52.0	13.5	0.6	9.7	3.8
アメリカ	60～64歳	261	10.7	60.5	21.8	0.4	6.1	0.4
	65～69歳	267	5.6	58.4	27.3	0.7	7.5	0.4
	70～74歳	261	6.1	59.0	28.7	0.4	5.4	0.4
	75～79歳	195	5.6	52.3	35.4	-	5.6	1.0
	80歳以上	120	3.3	58.3	33.3	-	4.2	0.8
ドイツ	60～64歳	264	17.4	69.7	12.1	0.8	-	-
	65～69歳	218	17.4	66.5	15.1	0.5	0.5	-
	70～74歳	179	11.2	69.3	15.6	1.1	2.2	0.6
	75～79歳	172	12.2	71.5	15.7	-	0.6	-
	80歳以上	197	15.2	70.1	14.7	-	-	-
スウェーデン	60～64歳	138	4.3	73.9	14.5	-	7.2	-
	65～69歳	199	2.0	70.4	20.1	-	7.5	-
	70～74歳	194	1.0	64.4	29.9	0.5	4.1	-
	75～79歳	173	1.2	72.8	23.7	0.6	1.7	-
	80歳以上	389	0.8	68.1	26.2	0.3	4.6	-